

報告第4号

令和6年度公益財団法人宇治市野外活動センター
事業計画について

令和6年度公益財団法人宇治市野外活動センター事業計画について、別紙
のとおり報告する。

令和6年3月24日提出

公益財団法人宇治市野外活動センター
代表理事 杉 本 厚 夫

令和6年度

事業計画

公益財団法人宇治市野外活動センター

I. 年度事業方針

公益財団法人宇治市野外活動センターは野外活動を通して Well-being（健幸）な社会の実現を目指して各事業を展開する。主たる事業として宇治市総合野外活動センター「アクトパル宇治」（以下アクトパル宇治）の指定管理者として施設の管理運営に取り組む。

アクトパル宇治は豊かな自然を生かし、市民各層の交流と余暇時間の有効活用を図るとともに、過疎化の進む地域の振興を図ることを目的として設置された。

当法人はお客様がアクトパル宇治を創り育てる人となっていただけるよう、Make it together をキーワードにして、笠取の自然の中で豊かな心や公共心を涵養できるよう施設の管理運営を行ってきた。引き続き公益法人として、これまで培ってきた経験を生かしお客様の満足度を高めることでアクトパル宇治のリピーター・ファンを増やすとともに、環境保護への取り組みや教育の充実を図るため、SDGs の考え方を取り入れた事業を展開する。

指定管理契約の折り返しを迎える令和 6 年度においても次の 3 つのミッションを事業実施の柱とする。

- 豊かな自然の中で野外活動を楽しみながら日常生活を見直し、環境について考える機会を提供する。
- 自ら学び自ら考える力を育むことができる教育施設として、活動の場を提供する。
- 地域に根づいた事業を展開し、笠取地域の活性化、宇治市さらには近隣地域のグリーン・ツーリズムに貢献する。

令和 6 年度においても契約内容の見直しや業務の効率化、デジタル化等、必要経費の削減と業務改善をすすめ、より効率的な施設運営に努める。また、令和 6 年度に開設 25 周年を迎えるのにあわせて、既存施設の新たな活用や各種体験プログラムを展開し収益力を高める。

食堂売店運営・清掃・植栽業務を委託する有限会社笠取ファームとは密な連携を継続し、農業体験、ふるさと体験事業を中心に笠取地域の魅力発信、地域振興に取り組む。

現指定管理期間以降も継続して施設運営にあたることを目標に見据え、計画的・安定的な経営を目指す。

II. 事業内容

【公益目的事業と収益等事業】

宇治市総合野外活動センターの運営事業、その他事業において、野外体験活動や学校教育活動などを目的とした利用は公益目的事業、それ以外の宿泊施設のみの利用や企業への貸会場などは収益等事業とする。

1. 指定管理業務

宇治市より「宇治市総合野外活動センターアクトパル宇治」の指定管理業務を受託する。

(1) 施設利用【宇治市総合野外活動センター管理運営事業・活動支援事業】

お客様に安全・安心、快適に施設を利用していただけるよう維持管理を行い、施設を良好に管理する。あわせて、施設使用の予約受付から申請許可、使用料の徴収等、施設運営に係る業務を行う。

教育活動、レクリエーション活動の場として天体観察・創作活動・農業体験等のプログラムを提供し、学校・団体利用の促進をはかるとともに、お客様満足度の向上につながる事業を展開する。

(令和5年度実績見込)

年間利用者数 8.5 万人 (宿泊利用 2.7 万人 日帰り利用 5.8 万人) ・ 使用料収入 3,200 万円

(令和6年度目標)

年間利用者数 9.3 万人 (宿泊利用 3.3 万人 日帰り利用 6 万人) ・ 使用料収入 3,700 万円

【収益強化に向けた取り組み】

○学校・団体利用の促進

- ・市外、府外の小学校の利用を促進するため、利用プランの送付等、広報を強化する。近年、アクセスのよい大阪府内（高槻市、守口市、寝屋川市、島本町等）からの小学校の利用も増加しており、引き続き林間学習の招致を強化する。春と秋の林間学習繁忙期は休所日の利用も受け入れる。
- ・茶摘み体験、笠取の歴史・自然等、地域の特色を生かした小学校向けの体験学習・教育プログラムを提案する。

- ・各種スポーツ団体、企業・団体研修、大学生ゼミ合宿の利用促進に向け利用案内を送付する。
- ・福祉、障害者団体に向けた利用プランを提案する。

○各種利用プランの提案

- ・初めてのお客様にもわかりやすく施設利用を案内するため、食事や宿泊、体験プログラムをセットにしたプランを提案し、利用促進につなげる。利用の少なくなる冬期のおすすめプランとして鍋料理、天体観察、創作活動等を組み合わせたプランを販売し冬場利用を促進する。「スポーツ合宿プラン」「グラウンド・ゴルフ（GG）プラン」等
- ・リモート会議の設備をPRし、研修室においてワーケーション利用や企業・学校の会議スペースとしての利用を促進する。「研修、ゼミ合宿プラン」

○広報・PR活動の強化

- ・**キャンプ場、BBQ 場案内サイトへの情報掲載**（デジキュー、なつぶ）

- ・SNS 発信の強化

令和4年度より SNS（instagram、X、facebook）を毎日更新しており、フォロワーも増えてきており（令和6年2月現在 instagram 846人、X 480、facebook 625人）、フォロワー向けキャンペーンも実施し継続してフォロワー増加に努めるとともに、新たにLINEでもアカウントを作成し情報発信を強化する。

- ・**地域情報発信 web サイトへの情報提供**（ALCO、号外 NET）
- ・**アウトドアショップの店頭でパンフレット配布**（アルペンアウトドアーズ他）
- ・ホームページで細かな情報発信を行う。

（収支）

令和5年度林間学習利用実績約50校→令和6年度目標：5校利用増（収入50万円増）

令和5年度企業研修利用実績4件→令和6年度目標：4件利用増（収入40万円増）

令和5年度スポーツ合宿利用実績40件→令和6年度目標：4件利用増（収入30万円増）

【サービス向上に向けた取り組み】

○お客様利便性向上の取り組み

- Web 予約システムの導入
- 申請手続きの簡便化
- オンライン決済導入
- 冬期宿泊サービス（レイトチェックアウト・朝風呂開放）

(収支)

支出 予約システム利用料 20 万円

○施設修繕の取り組み

- アスレチックや常設テントデッキ、炊事棟の劣化部分の修繕をはじめ、安全に施設をご利用いただけるよう適宜点検・修繕を実施する。
- 利用者の利便性を高めるため、トイレの洋式化改修を進める。
- 大規模修繕については宇治市と協議の上、実施に向けた調整を図る。
(令和 6 年度は厨房給排気設備改修工事实施予定)

(収支)

年間修繕費支出 350 万円

(予算計上されており、指定管理料から支出する。修繕費が 350 万円以下だった場合は差額を市に返還。)

○工作プログラムの拡充（活動支援事業）

(目標額：収入 300 万円 支出 160 万円 収支差額 140 万円)

- 新規メニューの追加（革のキーホルダー、カッティングボード）
- 事前予約不要の工作イベントを実施することで利便性の向上と PR につなげる。
(つくってあそぼう)

(2) 利用促進イベント 【野外活動奨励事業】

市民が気軽に野外活動に親しめる機会を提供するとともに、幅広い層に野外活動センターの利用が促進されることを目指して予約不要のイベントを開催する。

開設 25 周年を記念したノベルティー配布等、各イベント開催にあたっては 25 周年 PR を行い、利用促進につなげる。

	人数	収入	支出	収支差額
令和 5 年度実績見込	7,500	250,000	350,000	-100,000
令和 6 年度目標値	7,800	0	360,000	-360,000※

※収入のあるイベントを活動支援事業、活動体験事業、その他自主事業に振り替えたため収入額は 0 となり、前年比で収支差額が大きくなった。

事業一覧

春まつり、親子グラウンド・ゴルフデー、春・秋のグラウンド・ゴルフデー、アクトパルであそぼう！山であそぼう！、秋まつり、ハロウィンをたのしもう！、わいわいホリデー、体育館であそぼう、笠取交湯会、新春笠取市、星空オープンデー、夏のわいわいホリデー



(3) 収益イベント 【活動体験事業】

丁寧なサポートと充実したプログラムを提供するために、定員を設けた有料イベントを企画・実施し、生涯学習の推進を図る。

親子で参加しやすい初心者向けの単発プログラムを中心とする一方、野外活動に深く興味を持ってもらう連続企画や年間を通じた登録制のクラブも実施する。

	人数	収入	支出	収支差額
令和 5 年度実績見込	1,700	2,800,000	1,900,000	900,000
令和 6 年度目標値	3,000	3,700,000	2,400,000	1,300,000

(詳細は別紙資料 1 参照)

①自然・文化・農業

笠取ならではの自然を生かした体験や農業体験、また笠取に古くから伝わる文化に触れる体験イベント。

事業一覧

春の野草探しと野草の天ぷら、田んぼ体験（連続企画：田植えから収穫まで）、エッグハント、お茶摘み体験、じゃがいも掘り&クッキング、虫ムシキャンプ、さつまいも掘り&クッキング、ふるさとを味わおう、クイズラリー
畑体験（連続企画：玉ねぎとじゃがいも～植え付けから収穫まで～）、
秋のピクニック、ミニ門松&ミニ鏡餅づくり&もちつき、冬のふるさとハイキング、しいたけの菌打ち体験、天文教室、グラウンド・ゴルフ大会



②アウトドア体験

初心者がアウトドアを楽しむためのちょっとしたコツをアドバイスして、アクトパルの炊事棟やキャンプ道具をご利用いただきスキルアップできるイベント。

事業一覧

バウムクーヘンをつくろう！、親子 de キャンプ、アウトドアクッキング（生地からピザ作り）、燻製をたのしもう！、ダッチオーブンでケーキをつくろう！、
冬のアウトドアクッキング（ダッチオーブン料理）、BBQをたのしもう！、
アウトドアクラブ（年5回連続企画）



③手作り体験

施設近辺で取れる自然素材を使ったり、工作棟で電動工具や陶芸窯を使ったりとアクトパルならではの手作り体験ができるイベント。親子で協力する作品づくりや大人だけでも楽しい作品づくりなど目的に応じて参加できる。

事業一覧

つくってあそぼう！、陶芸教室入門編、夏休み親子工作デー、そば打ち体験、手打ちうどん教室、流しそうめんセットをつくろう！、クリスマスリースづくり、陶芸教室（ランタンづくり）、陶芸教室ろくろ編、親子で楽しむ木工教室（1泊）、陶芸クラブ（年間登録制）



2. その他自主事業 財団自主事業（収益事業・公益事業）

施設外でのイベント開催や外部事業者との提携、新たな施設活用など枠組みにとらわれない柔軟な事業展開を行う。

食堂及び売店運營業務を有限会社笠取ファームに委託し、地域の特色を生かした食事提供や物品販売を行う。

新たな貸出物品の追加や備品の設置により、お客様のニーズにこたえ利便性を高める。

収益事業

指定管理業務以外の取り組みで収益の確保も求める事業

（目標額：収入 90 万円 支出 20 万円 収支差額 70 万円）

- ・三角広場をオートキャンプ場として活用
- ・常設テント特別プランの販売
- ・出前教室、出張プログラム（木工や七宝焼きなどの体験プログラムを施設外で提供）
- ・春、秋祭りでのフリーマーケット開催
- ・ウェディング事業者とタイアップした野外結婚式のサポート
- ・有料貸出物品の拡充（バッテリー、カセットコンロ、焚き火用耐火シート、アウトドアチェア等）

- ・ノベルティグッズの販売（障害者施設に作製依頼）
- ・アウトドア関連企業との連携事業の開催



公益事業

収益を求めず、公益法人としての姿勢を打ち出す事業

（目標額：収入0円 支出10万円 収支差額△10万円）

- ・eco ット宇治と共同で行っている森林保全活動「どんぐりプロジェクト」を継続し、里山環境保全の取り組みを広める。
- ・福祉施設、団体に利用促進を働きかける。また事業実施においてもイベントへの出店、物販スペースの提供等連携をはかる。
- ・山間地域で高齢者も多い笠取地域の皆様に気軽に利用いただけるよう、宇治市立図書館と連携し図書配本サービスを提供し地域サービス向上に貢献する。
- ・森づくりプロジェクト
- ・倒木、伐採木のリサイクル活動

※この公益事業については、自治体・企業との連携による寄付事業として展開する。